

合板・製材・集成材国際競争力強化対策

【平成29年度補正予算額:40,000百万円】

概要

林業・木材産業等関係者の参画により都道府県が作成する「体質強化計画」に基づき、生産・流通・加工コストの一体的な削減のための取組等を支援し、合板・製材・集成材等の木材製品の国際競争力の強化を図ります。

原木の低コスト供給対策

- ・原木を安定的に供給するための間伐材生産
- ・管柱等の原料となる主伐材供給にも対応した路網整備、高性能林業機械の導入

森林整備事業（公共）

- ・幹線となる林業生産基盤整備道等の路網整備と搬出間伐の実施

木材産業の体質強化対策

- ・大規模・高効率化や低コスト化に向けた加工・流通施設の整備

木材産業の体質強化対策

- ・工場間連携や他品目への転換を促進するための加工・流通施設の整備



体質強化計画に参画する意欲と能力ある経営体に対して都道府県経由で支援するとともに、消費拡大対策を実施

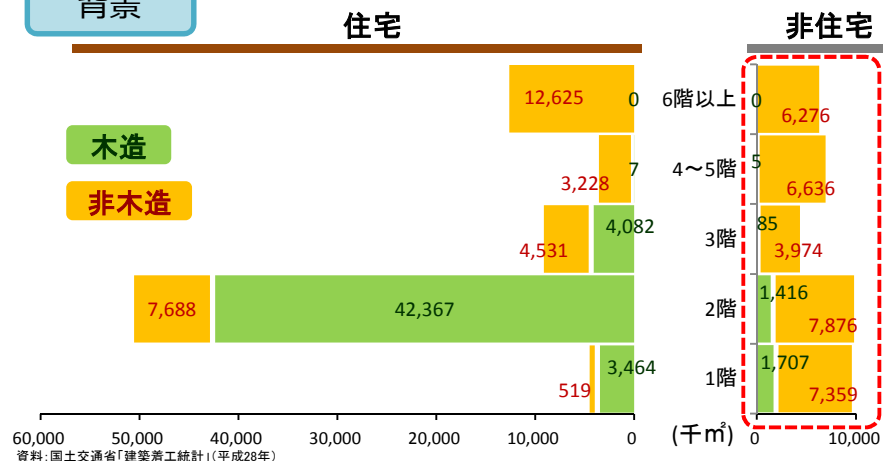
合板・製材・集成材国際競争力強化対策のうち 木材製品の消費拡大対策

〔平成29年度補正予算額〕
1,133,000千円

趣旨

これまで木材利用が低位であった非住宅分野を中心とする建築物において、JASの格付実績の低い構造材（無垢製材（人工乾燥機械等級区分製材、2×4製材）、CLT）を積極的に利用する普及・実証を実施。

背景



非住宅建築においては、
厳密な構造計算が必要。

構造計算に対応できる
JAS構造材の格付実績
を引き上げ、流通を増
やして消費を拡大。

〔集成材、合板は格付の
量・率ともに高水準〕

製材等のJAS格付率（推計）

区 分	国内流通量(万m³)		格付量(万m³)		格付率(%)	
		うち国内生産		うち国内生産		国内生産
製材全体	1,523	923	124	119	8%	13%
一般製材	-	909	105	105	-	12%
2×4	-	14	19	14	-	100%
集成材	226	149	212	141	94%	95%
合板	555	328	456	297	82%	91%
CLT	0.5	0.5	0.2	0.2	40%	40%

資料：国内流通量は農林水産省「木材需給報告書（H27）」、格付量は農林水産省業務資料
注：・2×4の国内生産量はJAS格付量とし、不明分は（-）とした
・合板の生産量は普通合板及び特殊合板の合計
・統計データの集計期間は異なる（国内流通量は暦年、格付量は年度）
・CLT生産量は、日本CLT協会調べ

(1) JAS構造材活用事業者拡大事業

工務店等木材の実需者や発注者における、JAS構造材（無垢製材、CLT）を積極的に活用する気運を高めるため、「JAS構造材活用拡大宣言」運動を展開する普及活動を支援します。また、宣言を行った事業者を登録・公表し、成果の見える化を図ります。

JAS構造材活用拡大宣言 (イメージ)

- ① 実需者
 - ・設計者：JAS無垢材・CLT活用設計宣言
 - ・工務店：JAS無垢材利用率アップ宣言
 - ・流通業者：JAS無垢材常時取扱宣言
 - ・プレハブ建築業者：JASCLT利用拡大宣言
- ② 発注者
 - ・サービス産業の企業：JAS無垢材・CLT活用店舗拡大宣言
 - ・倉庫オーナー：JAS無垢材活用倉庫建設宣言
- ③ 木材加工業者
 - ・製材業者：JAS無垢材増産宣言
 - ・プレカット業者：JAS無垢材・CLT利用拡大宣言

JAS構造
材の消費
拡大

低コスト・安定
的な生産・加
工・流通によ
るJAS構造材
の供給拡大

(2) JAS構造材実証支援事業

（1）の登録事業者（建築業者）が、木造非住宅分野を中心にJAS構造材を活用して、今後類似事例の拡大が期待できる建築を実証的に行う場合、JAS構造材の調達費の一部を支援します。

〈助成対象となる建築のイメージ〉

すでに自社やグループで、開発済みの、
・〇〇〇構法
・△△△システム
・□□□シリーズ
などの仕様等により、JAS構造材を用いて設計・建築等が行われる店舗、事務所、倉庫、工場等の非住宅建築
（現場の施工性や気づきの点等のレポートの作成・提出も必要です）

